監査結果公表第25-13号

財政援助団体等監査の結果の公表について

地方自治法第199条第7項の規定による財政援助団体等監査の結果について、同条第9項及び八尾市監査委員条例第8条の規定により公表します。

平成26年2月28日

八尾市監査委員	田 中	清
同	八 百	康 子
同	田 中	裕 子
同	西 田	尚 美

記

1 財政援助団体等監査

社会福祉法人八尾市社会福祉協議会
公益社団法人八尾市シルバー人材センター

2 監査の結果

別紙のとおり

3 問合せ先

八尾市本町一丁目1番1号
八尾市監査事務局
電話番号 072-924-3896（直通）

4 その他

監査結果については、市役所3階の情報公開室及び八尾市ホームページでも閲覧できます。

八尾市長 田中誠太様
八尾市議会議長 土井田隆行様

八尾市監査委員	田中清
同	八百康子
同	田中裕子
同	西田尚美

財政援助団体等監査結果報告書

地方自治法第199条第7項の規定による監査を実施したので、その結果について同条第9項の規定により提出する。

記

1 監査の実施期間

平成25年8月12日から平成26年1月28日まで

2 監査の対象団体

社会福祉法人八尾市社会福祉協議会
公益社団法人八尾市シルバー人材センター

3 監査の対象事項及び範囲

監査の対象事項 出納事務等
監査の範囲 原則平成24年度の事務事業
(必要に応じて関係する年度の事務事業も対象とする)

4 監査の目的及び着眼点

八尾市からの補助金にかかる出納その他の事務が適正に執行されているかどうかを主眼とし、事前に監査資料の提出を求め、関係書類を審査し、かつ、担当職員からその執行状況を聴取し質問を加える等の方法で実施した。

5 監査の結果

出納及び出納に関連する事務について、次の指摘事項のとおり、注意、検討又は改善を要するものが見受けられた。今後の事務執行にあたっては、これらに十分留意し、改善を要するものについては、その措置を講ずるとともに、改善の措置を講じたときは、遅滞なく通知されたい。

【社会福祉法人八尾市社会福祉協議会】

1 補助金に係る事務について

(1) 八尾市社会福祉協議会から市に提出された交付申請書や実績報告書について、記載内容に誤り等が見受けられた。また、補助金に係る各地区福祉委員会からの交付申請書や実績報告書についても、審査が十分に行われていないものが見受けられた。これらの一部については、平成19年度の財政援助団体等監査結果に対して各地区福祉委員会に周知等を行ったとの措置報告を受けているが、今回の財政援助団体等監査においても改善されていないものが見受けられた。

交付申請時や実績報告時には、補助事業が、その目的に沿ったものとなっているか、また、その効果について、十分な審査を行い、慎重に書類を作成するとともに、各地区福祉委員会には補助金に係る事務手続きについて、改めて周知等を行われたい。

(2) 社協は八尾市民生委員児童委員協議会の事務局を担っているが、八尾市民生委員児童委員協議会事業補助金の平成24年度の交付申請を平成25年3月21日に行っていた。交付申請については、事業補助金の性質に鑑み、適正な時期に行うよう改められたい。

2 文書事務について

八尾市コミュニティソーシャルワーカー配置事業委託契約書において、この契約に関する帳簿及び関係書類は契約期間満了後10年間保存しなければならないと規定されているが、当該契約に係る伺書の保存年限は5年となっていた。委託契約書に基づいた適正な事務処理を行われたい。

【公益社団法人八尾市シルバー人材センター】

1 文書事務について

起案文書において、決裁不足のものが見受けられたので、適切な事務処理を行われたい。

2 八尾市高齢者労働能力活用事業補助金について

本補助金については、補助金交付要綱により八尾市シルバー人材センター(以下「センター」という。)が行う高齢者労働能力活用事業の実施に要する経費のうち、職員の人件費等に交付されるものとなっている。

当該年度の補助金交付申請に際し、センターは補助対象経費として職員の人件費のみを計上していたが、精算時には、センター事務所の修繕費等を含んだ精算報告を行っていた。当該年度に執行されたセンターの人件費は、職員の給料手当及び福利厚生費等、退職給付引当資産への積立金となっているが、退職給付引当資産への積立金については精算報告に計上されていないため、精算内容を再度精査し、適正な事務処理を行われたい。